令和4年度 事業報告書

就労継続支援B型 ワークセンターしおさい

実施事業名			 実施月	実施状況			
20/10 17 70 1			<i>></i> \/\!\!\!\!	参加人数	実施回数		
第1章 就労支	作業活動支援	ウエス作業	令和4年4~ 令和5年3月	2, 352人	月平均	一人ひとりの特性を生かした支援を行うことで稼働率の向上を図った。 図った。 <結果> 一人ひとりに合った作業工程を見つけることができ、稼働率を上げると共に自信にも繋げることができた。 総生産量 6,857kg 月平均生産量 571kg	
		製麺作業		2, 352人	月平均	音声スケールでの作業を取り入れ、継続支援してきた。 <結果> 面白さも手伝ってか利用者様にも喜ばれ作業に前向きに取り組んで頂いている。 総生産量 10,980食 月平均生産量 915食	
		弱電作業		2, 352人	年間 258日 月平均 21.5日	作業工程の見直し、流れ作業を組み入れて作業を行った。 <結果>	

実施事業名			 実施月	実施状況			
	大/心 サ 木/1		<u> </u>	参加人数 実施回数		新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった	
第 2		地域活動への参加(イベントでの製麺販売を含む)					
	地域行事への参加・地域社会との交流	通常の製麺販売	通年		常時	<販売先:役所・企業関係> マツヤデンキ 平消防署 地区保健センター 合同庁舎 いわき支援学校(くぼた校) 勿来高校 富岡支援学校 平地域包括支援センター 合同庁舎 はましん ふくいん 福島県授産事業振興会 第一生命 協和マイクロ 小名浜ホンダ 福祉の店(いわき市役所本庁舎) 〈販売先:施設関係> わごころ 東洋学園 東洋健生園 ならはときわ苑 ときめき倶楽部 セカンドハウスわくわく トモハウス 楽寿荘 のびっこらんど わいの家 ニチイ かべや作業所 のはら いわき母子訓練センター デイサービス喜んデイ せいざん荘 なないろくれよん いきがい村 どりーむず かむ アライブ ミント みによん ちゃーむ 第2ちゃーむ コーポおかおな やしおみ荘 天真庵 レジデンスなこそ ふじみの園 〈結果〉 コロナ感染予防のため訪問販売が難しくなった施設や企業には滞在時間を短縮するため、事前に注文を受けて配達を行う形式を とった。また、令和3年12月から、第2・第4木曜日(不定期で他の木曜日)には、福祉の店での販売に参加。売上は5,000~ 10,000円の間とムラはあるが、1回の平均は8,180円の売上であった。	

実施事業名			実施月		状況	主な実施内容	
	大 旭寺	未和	大旭月	参加人数	実施回数	土な天旭四日	
第 2	地 域	外出状況	4月~3月	全員対象	随時	製麺の販売、納品等	
交流に関する事業 地域福祉推進・地域社会との	行事への参加・地域社会との交流		6月	2名	10日	いわき支援学校くぼた校高等部 (2)	
		支援学校生自習 等	1 1月	2名	9 日	いわき支援学校くぼた校高等部(2)	
			1 1月	5名	9 日	いわき支援学校高等部(2)	
			12月	3名	5 日	いわき支援学校高等部 (0)	
		施設見学者	4月	2名		一般男性(2)	
第 に3 関章	利用者・	・血圧体重測定	4月~3月	全員	随時	利用者個々の心身状況の健康状態をチェックし、毎月のバイタルを把握した。	
する保健電業生	職員	・・健康診断	4月~3月	全員	随時	<結果>	
事故防止に関する事業第4章 防災・安全対策と	消防用設備点検 避難訓練		4月~3月	全員	毎月	建物管理者による点検 地震、火災、津波、土砂災害を想定した避難訓練 <結果> 土砂災害や火災を、地震と混同してテーブル下に隠れる利用 者がいたが、具体的にすべき行動を伝えることで、落ち着い て行動に移せるようになってきていた。	

実施事業名			字坛日	実施状況		-		
	大心ず未石		実施月	参加人数	実施回数	主な実施内容		
第5章 会議及び監査に関する	第5章 会議及び監査に関す		4月~3月	全全全担担担全全全全管全員員員者者者員員員員者	毎月 600 10回 10回 10回 10回 10回 10回	職員会議 工賃アップ会議 ケース会議(10月、12月、3月(2回)) サービス担当者会議 法人権利擁護委員会(上期10月) 権利擁護委員第三者委員との懇談会(12月) 個別支援計画会議(3月) モニタリング会議(9月、3月) 工賃評価会議 サービス評価会議 サービス評価会議(3月) 就労継続支援B型事業所連絡協議会(12月) 次年度事業計画策定会議(2月)		
事業	監査		7月		1回	法人内部監査		
す研第る修品	研 修	法人内研修				なし		
する事業 第6章		法人外研修						
虐待 第 7 章 事業 関	苦情・虐待	苦情	10月		2件	利用者間の関係 * 令和3年4月~9月(上期)		
行 事に関 ま 業 す る	一 般 行 事	一般行事	4月 8月 12月 1月	10名 10名 10名 9名	1回 1回 1回 1回	お花見(室内にて卓球大会) 暑気払い(室内にてボーリング大会) クリスマス兼忘年会(室内にボーリング大会) 新年会(室内にてボーリング・ビンゴ大会)		

	実施事業名	実施月	実施状況 参加人数 実施回数		主な実施内容		
第8章 行事に	販売行事		<i>参加</i> 几个数	大旭旦奴	新型コロナウイルス感染症	予防のためイベン	ト自体中止となった
関する事							
	通所方法				徒歩 電車・バス+施設送迎 家族送迎 施設送迎	1名 5名 3名 1名 計10名	
一の他							※終了した利用者も含む。
	利用状況				利用開始者 1名 利用終了者 1名		
1:	- 呆護者への状況報告	連絡帳、送迎時、電話を利用して一日の様子や作業の状況報告を行った。また体調面においては特に、必要時には通 院や服薬のお願い等お願いすることで、利用者本人の体調管理にもご協力頂けた。					